

新しい住環境価値創造小委員会活動報告（2013. 8. 30 札幌視察）

2013 年度建築学会大会（北海道）においてオーガナイズセッション・小委員会を開催したあとに、工学院大学星先生のご案内で北海道視察を行った。

■ **北3条広場**：北海道庁前から札幌駅前通に延びる約 100m の道路を歩行者の休息・交流のための広場とするための取り組み（2004 年の社会実験を経て、南側に隣接する民間事業者の公共貢献により実施）を視察した。札幌駅前通地下歩行空間にも直結し、新たなにぎわいの拠点になることが期待されている。



■ **創成川アンダーパスの連続化・大通すわろうテラス・大通交流拠点**：交通混雑の緩和や都心空間の有効利用等を目的として創生川通のアンダーパスの連続化（地上部を親水緑地空間として整備）、2013 年 8 月にオープンしたばかりの「大通すわろうテラス」（札幌大通まちづくり株式会社が札幌駅前通歩道部で道路占用許可の特例を受けて運営するテナント施設）、札幌駅前通と大通の 2 軸の交点にある大通交流拠点（まちづくりガイドラインをもとに回遊の起点となるにぎわいの拠点づくり）を視察した。



■ **もみじ台地域**：開発から 30 年以上経過した札幌市郊外の住宅地である「もみじ台」に移動し、旧もみじ台南小学校跡地に開設されたデイサービスセンター等の福祉施設「光生舎ゆいま〜る・もみじ台」、エリアマネジメントの拠点である「もみじ台管理センター」、コミュニティ農園「メイプルファーム」を視察した。



以上